

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高宏ニュース

No.1052
15.4.29

顔をアラって出直します！

全国で日本共産党が躍進したい。せい地方選。和歌山市では県議選で、前回失った議席を取り戻せず、市議選でも議席を失い5議席確保にとどまりました。かとう直人さん、さかぐちゆ美子さんとともに新人候補は全力で奮闘し、全体の得票では当選ラインを超えているだけに「もっと上手にできないのか」の声を多く寄せられています。応援、協力いただいたみなさんにお礼とおわびを申し上げます。議会活動全般のあり方を見直し改善していく決意です。

日本共産党の得票

県会議員選挙
4月12日投票

かくむらのりみ
当 8,301
かとう直人
6,516
(最下位当選者と)
240票差

市会議員選挙
4月26日投票

中村あさと
当 2,556
南畑さち代
当 2,497
森下さち子
当 2,373
ひめだ高宏
当 2,238
松坂みち子
当 2,189
さかぐちゆ美子
2,070
(最下位当選者と)
20票差

アリの人々  <835>

お祝いメール届く

受信メール 4/29
当選おめでとう
ございます。選挙
で多少はダイエツ
トも出来ましたで
しょうか(笑)

これがみんなの
イメージなんやね

連日の手作り食

返信メール

送信メール 4/29
ダイエツでは
はすですか、
毎日おいしい
おかないをた
たきましたので...

期待にこたえら期めも頑張ります

私、ひめだ高宏は、みなさんの応援をいただき当選することができました。二近所のみなさんや市南ブロックの支部と後援会、民高・生健会・新婦人内後援会のみなさんのほか県委員会の中下さん、南地区委員会、林さん、海南の掛賀、岡市議、橋川市議、有田の松坂、堀江、有田、西岡、高野、海、南、内海支部のみなさんが応援に来てくれました。

物心両面に応援いただいたすべてのみなさんにお礼を申し上げます。ありがとうございました。

こんにちは
日本共産党の
かとう直人
とです。
(その59)

活動を改善し、「ニューひめだ」めざし頑張ります。

平和と社会保障拡充の道。先の県議選では、私かとう直人と共産党に多くの御支援を有難うございました。残念ながら私は皆さんの御期待にこたえることができませんでした。誠に申し訳ありませんでした。

一方、全国の道府県では、80議席から1ノノ議席へと大躍進となりました。一昨年の参院選挙、昨年の衆院選挙に続く連勝です。和歌山市議会選挙でも、ひめだ議員始め前回と同じく議席を得ることができ、重ねて御礼申し上げます。

今、戦争するため法律が国会に上がってくる情勢に立って、決して許さない戦いが共産党の躍進と共に広がってきています。沖縄の新基地建設強行のストップ！原発再稼働許さず！核兵器廃絶求める「ニューヨーク」でのデモ、「9条守れ」「戦争するな」の世論をさらに巻き起こしたい。選挙中にも許えてきた平和入の道とともに社会保障の拡充の運動をこれからますます前進させていきたい。また元気に皆さん方と共にこの道を進んで行きたいと思っています。


かとう直人
(県候補と奮闘)

市会議員選挙で訴えたこと

私、ひめだは、年金を削減し、社会保障を切り縮め、消費税増徴を強行する国の政治に対し、国保料の引き下げ、介護保険料や利用料の引き下げ、子どもの医療費無料を病院も中学卒業まで広げるなど、市が独自に福祉施策を実施させて、その財源を国に求めるべきと訴えました。市民一人ひとりが幸せに暮らせるよう、

市民要求、地域要求の実現に取り組みたいと思います。同時に市民の目線で市政の歪みをチェックし直すのが議員の役割と訴えました。安倍自公政権が進める「戦争立法」を阻止するためにも憲法の条序水のまをたがえることを訴えました。選挙戦で訴えた公約実現をめざし議会内外で積極的に活動したいと思っております。

今後とも、ご意見、ご要望をぜひ私、ひめだまでお寄せください。よろしくお願ひします。

ひめだ高宏 ニュースリーキックオフ

選挙期間中、中断していた「ひめだニュース」の発行を再開します。発刊25年めになります。時間に追われ時には書ききれなくなり、読むのに頭が痛い、ロケットもあつらふかと思いますが、今期も手書きで発行します。引き続きご愛読ください。紙面の都合もありますが、

短歌や俳句、替え歌などの投稿や市政への要望、日本共産党や市議団への質問などもお寄せください。ファックス 446-3950

日本共産党

日米軍事協力新指針

日米両政府は4月27日ニューヨークで外務・軍事担当閣僚による安全保障協議委員会（2プラス2）を開催し、米軍と自衛隊の協力のあり方や役

割分担を定めた新たな日米軍事協力の指針「ガイドライン」を正式に承認しました。新ガイドラインは「日米同盟のグローバルな地球規模の性質」を強調し、地球上のあらゆる場所・領域で起るいかなる事態にも「切迫する」対応する軍事同盟への変貌を打ち出しました。

安倍自公政権は、今回改定された新ガイドラインの実効性を裏付ける「戦争立法」を突き進めています。新ガイドライン「戦争立法」は憲法の条破壊への大義なき暴走です。「戦争する国」づくりを許さない国民共同のたたかいを一層強め、なげることが必要です。

津野実さんの心

4月26日（日）日本共産党和歌浦支部の津野実さんがおടくなりになりました。津野実さんは、市教組の委員長や和歌山地区労の議長など長く労働組合運動のリーダーを務めることも、絵筆を握る芸術家でもありました。和歌山市長選挙に立候補したとき、私、ひめだ、読者の投稿。

だの妻が事務所に向けたこともあり、私の選挙事務所事務長を連続して2回もしてくれました。いま使っている「ひめだ」のノボリは津野実さんにいただいたものです。細かな心配りであつたにいつも励ましてくださいました。ありがとうございました。

短歌

勝田 鉄也

下戸な私は酒場を一人帰りけり
夜の女の言葉を呑みて
世に疎き留押職人なりければ
来るなら来いの度胸はあらず



【2月定例会市議会最終日に議会で20年表彰をいただきました。】